

ご使用に際して、この説明文書を必ずお読みください。
また、必要な時読めるよう大切に保管してください。

SENMORL

鼻炎用内服薬

くしゃみ・鼻水・鼻づまりに

センモール鼻炎カプセル

第②類医薬品

センモール鼻炎カプセルは、抗ヒスタミン剤トリプロリジン塩酸塩水和物にd-メチルエフェドリン塩酸塩、ペラドンナ総アルカロイド、リジチーム塩酸塩などを配合した鼻炎用内服薬です。これらの成分により、急性鼻炎やアレルギー性鼻炎などのくしゃみ、鼻水、鼻づまりに効果を発揮します。



使用上の注意



してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります)

1. 次の人は服用しないでください。
本剤又は本剤の成分、鶏卵によりアレルギー症状を起こしたことがある人
2. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないでください。
他の鼻炎用内服薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬等(かぜ薬、鎮咳去痰薬、乗物酔い薬、アレルギー用薬等)、胃腸鎮痛鎮痙薬
3. 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないでください。
(眠気や目のかすみ、異常なまぶしさ等の症状があらわれることがあります)
4. 長期連用しないでください。



相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。
 - (1) 医師の治療を受けている人
 - (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人
 - (3) 授乳中の人
 - (4) 高齢者
 - (5) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人
 - (6) 次の症状のある人 高熱、排尿困難
 - (7) 次の診断を受けた人 緑内障、糖尿病、甲状腺機能障害、心臓病、高血圧
2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この説明文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。



関係部位	症状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	吐き気・嘔吐、食欲不振
精神神経系	頭痛
泌尿器	排尿困難
その他	顔のほてり、異常なまぶしさ

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症状
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。
皮膚粘膜眼症候群 (スティーブ・ジョンソン症候群)、 中毒性表皮壊死融解症	高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の広範囲の発疹・発赤等が持続したり、急激に悪化する。

3. 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この説明文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。
口のかわき、眠気、便秘、目のかすみ
4. 5～6日間服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この説明文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

効能

急性鼻炎、アレルギー性鼻炎又は副鼻腔炎による次の諸症状の緩和：くしゃみ、鼻水（鼻汁過多）、鼻づまり、なみだ目、のどの痛み、頭重（頭が重い）

用法・用量

次の量をなるべく食後30分以内に服用してください。

年齢	1回量	1日服用回数
15歳以上(大人)	1カプセル	3回
15歳未満	服用しないでください	

<用法・用量に関連する注意>

(1)定められた用法・用量を厳守してください。

(2)カプセルの取り出し方

右図のようにカプセルの入っているPTPシートの凸部を指先で強く押して、裏面のアルミ箔を破り、取り出してお飲みください。
(誤ってそのまま飲み込んだりすると食道粘膜に突き刺さる等
思わぬ事故につながります)



有効成分

3カプセル(大人の1日量)中、次の有効成分を含んでいます。

有効成分	量(3カプセル)	作用
トリプロリジン塩酸塩水和物	6mg	アレルギー性のくしゃみ、鼻水、鼻づまりやなみだ目によく効きます。
dl-メチルエフェドリン塩酸塩	90mg	鼻粘膜の充血をしずめ、鼻づまりによく効きます。
ペラドンナ総アルカロイド散20%	3mg	粘液の分泌をおさえ、鼻水、なみだ目を改善します。
リゾチーム塩酸塩	60mg	鼻炎による腫れをしずめます。
無水カフェイン	150mg	鼻炎にともなう頭重をやわらげ、すっきりとさせます。

添加物として、バレイショデンプン、カルメロース、ヒドロキシプロピルセルロース、乳糖水和物、ゼラチン、ラウリル硫酸Na、亜硫酸水素Na、トウモロコシデンプン及び酸化チタンを含有します。

保管及び取扱い上の注意

- (1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2)小児の手の届かない所に保管してください。
- (3)他の容器に入れ替えないでください
(誤用の原因になったり、品質が変わることがあります。)
- (4)使用期限を過ぎた製品は、服用しないでください。



★アレルギー性鼻炎の一般的注意

- 1.室内、ふとんの清掃
- 2.室内などの換気・乾燥・除湿
- 3.規則正しい生活、十分な休養・睡眠
- 4.適度な運動
- 5.バランスのよい食生活(片寄らないこと)
- 6.酒、タバコ、辛いものはさける。
- 7.スギ花粉の場合

- (1)最も多く飛散、落下するといわれている時間帯(例えば夕方)には、外出をさける。
- (2)外出時はマスク、メガネ、帽子を着用

副作用被害救済制度のお問い合わせ先
(独)医薬品医療機器総合機構
<http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai.html>
電話 0120-149-931(フリーダイヤル)

本製品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店又は下記にお願い申し上げます。
杏林製薬株式会社 くすり情報センター
電話 0120-965-961
受付時間:9:00~17:00(土、日、祝日を除く)